



10/9(日) 『わくわく秋祭り』

来園者
3,976名

小松駅周辺で『どんどんまつり』が開催されたこともあり、たくさんのお客様に来園していただきました。
このイベントのメインはわくわくコマツ館の2階で行われた「びっくり理科実験」です。
高さ3mからたまごを落とし、割れずに救出できるか用意された道具を使ってお客様自身で考え挑戦！
試行錯誤しながら考える顔は真剣そのものでした。
「コケッコー！」の合図で卵を落下させ、割れずに救出できると大きな拍手に包まれました。※割れた卵はスタッフが美味しく頂きました。
他にも2つの工作コーナーを設け、「紙コップのおぼけ」と「動く絵の工作」を作りました。
どちらも小さなお子様も簡単に出来る工作をしました。
930Eやミニショベルにも行列ができ、とても賑わっていました。



たまご落とし大実験 実験の様子

おお！
大成功！



紙コップのおぼけ



動く絵の工作

10/12(水) 食育活動 『脱穀作業』

脱穀作業をあおば保育園の園児たちと行いました。
園児たちは稲を1束ずつ稲架掛けからおろし、脱穀機を操作しているOBに渡して脱穀してもらいました。
園児たちは脱穀したワラやモミを触り「モミが外れて軽くなった」、「モミをとったら白いお米が出てきた！」と驚いていました。



10/25(火) 石川地区「風雪会」による秋のメンテナンス

こまつの杜に展示している建機の一斉清掃・メンテナンスを実施しました。
「930E」や「ミニショベル」をはじめ、「コマツを支えた建機たち」や「館内展示物のPC09」が全てきれいになりました。
オープンして6年経つ現在も、このメンテナンスのおかげできれいに保ちお客様をお出迎えする事ができます。



10/14(金) 花育活動 『秋に咲く花の鉢上げ』

園児たちと鉢上げ作業を行いました。
春の鉢上げ作業では、小さな手で慎重にフォークを使って花の芽をぎこちなくポットから引き抜いていましたが、今回はとてもスムーズに作業を行うことができました。
「もう簡単やし！」と得意げに話す園児たちの横顔に成長を感じました。



10/14(金)~28(金) 『わくわくハロウィン』



毎年開催している「わくわくハロウィン」ですが、今年は仮装も楽しめるイベントになりました。2号館では、オバケに変身してフォトフレームで写真を撮っている親子がたくさんいました。
またスタンプラリーは471名のお客様が参加し、こまつの杜のあちこちにおいてあるスタンプを集め、景品のお菓子をもらって嬉しそうにしていました。

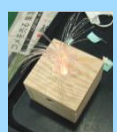
トリック
オア
トリート！



10/15(土) 理科教室 『光ファイバーで電飾を作ろう』

参加者
子ども30名

講師の湯浅先生から光ファイバーの中をどうやって光が進んでいくのかの説明を受け、水や透明のプラスチックの中を光が通るのを観察しました。
最後に電飾を作り点灯させ、色が変わるLEDで幻想的な光を楽しみました。



わくわくコマツ塾 活動記録



- テーマⅠ【砂鉄で学ぼう】
- 10/22 刀工 松田鍛錬場へ砂鉄を使った刀作りの見学
- テーマⅡ【地球に優しい燃料電池】
- 10/22 わくわくコマツ館2階教室にてまとめ作業

今後のイベント情報(11月・12月)

- 【11月】
- 12日(土) 理科教室『鉛筆サウンダー』
- 【12月】
- 3日(土) 里山自然教室『里山きのご教室』
- 10日(土) 理科教室『あんどん組立て』
- 毎週土曜 『わくわくクリスマスイベント』
- & 23日(金)
- 上旬 クリスマスイルミネーション